

令和6年度事業報告書

【事業概要】

交通事故で親を亡くした18歳以下の子どもたちに精神的、経済的支援を行うため、次の事業を実施した。

主な財源としては、寄附金(募金箱含む)6,576,082円と基本財産(期首229,001,400円)の運用益410,448円であった。

1 経済援護事業

(1) 新入学給付金等支給事業

小学校、中学校、高等学校に入学の交通遺児を対象として、小学校、中学校は一人2万円、高等学校は一人3万円を支給した。

(小学生1名、中学生3名、高校生5名、計9名に対して、新入学給付金23万円支給)

(2) 学年進級支援金支給事業

小学校、中学校、高等学校に在学し、新入学給付金の支給対象とならない交通遺児に対して、一人1万円を支給した。

(小学生15名、中学生9名、高校生12名、計36名に対して、36万円支給)

(3) 卒業祝金支給事業

高校を卒業する交通遺児を対象とし、一人あたり5万円を支給した。

(高校卒業生7名に対して35万円を支給)

(4) 奨学金支給事業

交通遺児のうち、保護者の課税総所得金額が200万円以下の世帯に属する小学生、中学生、高校生を対象とし、小学生一人当たり年額6万円、中学生一人当たり年額8万4千円、高校生一人当たり年額12万円を支給した。

(小学生11名、中学生11名、高校生15名、計37名に対して3,384千円を支給)

2 厚生援護事業

(1) 夏のレクリエーション

令和6年7月20日(土)日帰りにて、8世帯20名で「琵琶湖汽船・ミシガンクルーズ」、「ロテルド比叡」、「ガーデンミュージアム比叡」へ出かけた。ミシガンクルーズでの琵琶湖ツアー、ロテ

ルド比叡ではBBQランチ、ガーデンミュージアムでは、アロマ石鹸づくりを楽しんだ。またBBQ後にはゲームも行い会員同士の交流も図れた。

(2) クリスマスのつどい

令和6年12月7日(土)びわ湖大津プリンスホテルにて交通遺児およびその保護者、寄附者、役員等の総勢38名の参加のもと開催した。高額寄附者に対して感謝状を贈呈した後、アトラクション(歌のステージ、ジャズ演奏)や食事を楽しみ、交通遺児家庭との親睦を深めた。

3 広報事業

(1) 当会の趣旨や概要について広く周知を図るため、各学校、各市町へ当会の案内資料を送付するとともに広報を依頼した。(事故後、数年経ってから、当会のことを知り入会される方がいるため)

(2) 機関紙「おりづる」第104号、第105号(各1,000部)を発行し、交通遺児家庭、寄附者、各市町、教育委員会、各学校、各警察署、各交通安全協会、指定自動車教習所協会等、県内外の関係先に、当会の活動を広報した。

(3) 滋賀県道路保全課ホームページを活用した広報活動を実施した。

4 その他事業

(1) 公益財団法人京都新聞社会福祉事業団から、卒業記念品(図書カード)の贈呈があり、該当者に送付した。(小学生6名、中学生7名、高校生7名、計20名)

【理事会・評議員会】

- 1 令和6年4月1日(月)事務局長変更と理事および評議員の選任に伴う評議員会の開催について、書面により理事会の決議があったものとみなされた。
- 2 令和6年4月30日(火)理事2名、評議員1名の辞任届提出により、後任の理事および評議員の選任について、書面により評議員会の決議があったものとみなされた。
- 3 令和6年6月5日(水)令和6年度第1回理事会を、県庁本館4階4A会議室において14時から開催した。令和5年度事業報告ならびに決算報告について適正であるかを審議し、令和6年度第一回評議員会の開催について承認された。
- 4 令和6年6月24日(月)令和6年度第1回評議員会を県庁本館4階4A会議室において10時30分から開催した。令和5年度事業報告ならびに決算報告について承認され、令和6年度事業計画ならびに予算について報告した。

- 5 令和7年2月12日(水)令和6年度第2回理事会を、県庁本館4階4A会議室において14時から開催した。令和7年度事業計画(案)ならびに予算(案)について適正であるかを審議し、承認された。
- 6 令和7年2月13日(木)理事の選任に伴う評議員会の開催について、書面により理事会の決議があったものとみなされた。
- 7 令和7年3月5日(水)理事1名の辞任届提出により、後任の理事の選任について、書面により評議員会の決議があったものとみなされた。